

# シネラリヤ

大 岩 金

六六

戶外にある草木も早いものはそろそろその芽が動き出しましたけれども、まだなかくち寒いので、多くは梅、寒椿、沈丁花などの花木の類で草物では開花してゐるものは至つて少ないのであります。それ故この一二月は室内で培養しましたもの

のの觀賞即ち温室やフレームの最盛時なのであります。即ち温室内では外の寒さも知らぬ顔に今や春の眞盛りといはぬばかりに妍を競つて居るのであります。

先づ入室しまして人目を引きますのは、色とり／＼に花数も多いシネラリヤであります。その他シクラメン、プリムラ(櫻草)類、グロキジニヤ球根ベゴニヤ、フリージア、カーネーション、カ

ルセオラリヤ、スキートビー、蘭類など種々あります。そのうちでもシネラリヤはその栽培法の如何により最も長く觀賞し得られ又その栽培法も極めて容易でありますから今回はこのシネラリヤの栽培法を記述致します。

抑シネラリヤの語原はラテン語の灰色といふ言葉から出て居りましてこれは葉の裏に生えてゐる毛の色から出たものださうであります。菊科に屬し九百種ばかりの品種がありますが、現今園藝品種として栽培されて居りますのは二三種にすぎません。その中でも最も普通に栽培されて居りますのは *O. Orientus* の園藝品種であります。カナリ島が原産で花は野菊に似て種々の色があります

す。

## 栽培法

### (イ) 播種

播種の時期はその開花の時期に依りまして一様ではなく六月から九月の間に播くのであります。それ故十二月頃から四五月頃まで引續き開花させますにはその間一、二週日を置いて順次播種すればよいわけであります。八月中旬に播き木框ツル内で栽培致しましたものは三月下旬から咲き初めまして四月上中旬が丁度見頃になります。もつとも蕾のほころびかけました所を數日温室内に取り入れます時は忽ちにして爛漫として咲き揃ふのであります。

種子は菊やタンポポの如く極小さいのでありますから播種用の鉢に播くのであります。そして蒔土は腐葉土、壤土(畑土)砂を等分に交ぜた排水のよいものをえらぶのであります。而してなるべく

まばらに播く事が必要であります。その他覆土や鉢の土を硝子で覆ふてよく事などは他の草花の播種の時と同様であります。

### (ロ) 發芽後の管理

夏の暑い時に發芽して成長するのでありますから充分の注意をはらはなければ、苗が應々にして枯れる事があります。即ち灌水なども夏だからといってあまりに多すぎないやうに注意しなければなりません。あまりに多すぎたり排水の悪い時には白黴が生えて、全部枯れるやうな事があります。又夏のうちは灌水後直射光線を當てないやうにする事も勿論であります。かく周到の注意を致しまして苗が次第に成長し本葉が二三枚出ましたならば第一回の移植を行います。その時蒔鉢から一本一本抜きとりますにも出来る丈丁寧に扱つて根を損さないやうにする事が大切であります。そして最初は二寸鉢位に移します。順次根のはるに

つれて大きな鉢に移すのでありますが、この仕事を鉢をゆるめると申して居ります。この鉢をゆるめるに適當した時期と申しますのは鉢の底をみまして、白い根の先が鉢底の穴から外にのぞき出ている時で、その時は既に根は鉢内全部にひろがつて、次の大なる鉢を要求してゐるのであります。かく致しまして三四回の移植をし最後の鉢を六寸位で植留するやうに致します。

移植の際に用ひます土は、腐葉土六、荒木田三砂〇・五、堆肥の小さいもの三、以上をよく碎き篩にかけて用ひるのであります。

#### (ハ) 温度

温室植物としましては最も低温度で生育する方に屬し、フレイムで而も冷床で充分育つのであります。只夜間四十五度内外の所に保温すればよいのであります。始めから丈夫に育てられたものでありますと、四十度内外でも平氣の様であります。

す。普通東京邊では嚴寒の候でも三重に被覆物をかければ四十度位には保たれるやうであります。

#### (ニ) 害虫

保温の關係上自然とフレイム内が蒸れ勝になり又植物も露地物に比較して虚弱でありますから、従つて害虫にも侵され易いのであります。わけても蚜蟲は最も多いのであります。この蚜蟲はおどろくばかりの繁殖力をもつて居りますから、一度發生しますと容易に驅除しつくし難いのであります。それに被害部の多くは新梢又の葉の裏面です。葉は大きく、而も葉柄はやゝもすれば折れ勝てあります。それで驅除劑と致しましても種々ありますが、中でも使用に手数を要せず、而も相當完全に驅除し得られると申しますのは「ニコヒューム」の燻蒸であります。

一フレイム(幅四尺、長二間)に就き茶匙二杯位を皿に入れ點火するのであります。點火致しま

すれば、白煙を出して框内全部を覆ふのであります。而して皿は略桶内の中央部に置き、その周囲は方一尺四五寸位あけておくのであります。使用の時期は夕方覆物をする時がよろしく、やむなく晝間の日照時にしなければなりませんやうでしたらば、その時も前同様被覆物をもしてしまふのであります。

又このニコヒュームは濕り勝でありまして、是が保存によく密閉し得る器に入れておく事が必要であります。餘程注意致しましても長時日を経ますと、濕つてそのまゝでは點火し難くなりますから、この時はアルコールランプ或は他の方法で一旦乾かして使用しなければなりません。

#### (ホ) その他の管理

開花までに數回油粕の腐汁の様な液肥をやる事などは他の草花に異りません。

快晴、無風の日にはなるべくフレームの硝子を

開いて十分に日照と通風とをはかるのであります。

又早く開花させやうと望みますものも、始めから高温度の温室内に入れます時は、徒長のおそれがありますから、始めはフレームで充分にしまりあるものを育成し、開花前に温室内に移すやうにするのであります。

#### (ヘ) 開花

肥培もよろしく害虫驅除も充分に出来ましたものは、早播のもので十二月末頃からそろそろ開花し初めまして、以後引續き五月頃まで觀賞し得られるのであります。

色とりとりに花形も種々ありまして、而もよく一鉢に無数の花をつけます、その艶麗さは到底他の何物も及ぶ所ではありません。先づ色から申しますれば白、淡紅、牡丹、藤、濃淡紫、覆輪などほとんど黄を除きましたあらゆる色を有し、花形

から申しましても大小は勿論、カクタス咲なども  
あります。

(ハ) 用途

切花としましても鉢植としましても用ひられま  
すが、四月以後になりますれば花壇植としまして  
も充分価値あるものであります。勿論幼児の方々  
のお遊びの材料には色々の方面に利用出来ま事  
と思ひます。

(ト) 採種

花が終るにつれまして灌水も控めにするのであ  
ります。そのうちに次第に中央部にタンポ、様の  
白毛を冠つた種子が出来るのであります。その頃  
になりますと、毎日注意して採種しやうと思ふ分  
丈を完熟したものから、順次採種するのでありま  
す。放置しておきますれば風などのために吹きと  
ばされてしまふのであります。集めました種子は  
蔭干とし、冠毛は篩ひ捨てて来る播種期迄保存し  
ておくのであります。

東京保育協會主催にて二月二日帝  
國教育會館にて保育記念大會が開  
催され盛會であつた

開會の辭 會長 林博太郎氏

記念品贈呈 葛原 耕輔氏

記念講演 (イ) 作歌について 小松 耕輔氏

記念實演 (イ) 獨唱 (童謠) 梁田 貞氏

ごも ん (葛原 幽歌) 兎と 狸 (葛原 幽歌)

あら れ同 (前) 田植うた (葛原 幽歌)

鯉のぼり (葛原 幽歌) 平和なる村 (同)

氣持のよい雨 (小松 耕輔曲) 隅田川 (同)

お月さんと遊ぼう (葛原 幽歌) 指導者 土川五郎氏 (振)

ごもん (第一) 部 氣持のよい雨、田植うた、平和なる村

進軍 (葛原 幽歌) 雪の子 (同上) ふきあげ (北原白秋歌)

輪あそび (律動) 春のよるこび (律動) 幹事 長

一、懇親會 (午後五時より) 幹事 長